



サバサバ系の人妻が
隣人に寝取られて
ドMを開花させるまで



モい
モい..

高橋サヤ

んー
これ思ったより
微妙かも……





痛くない？

うん…

いつも私を優しく
包み込んでくれるし



んっ…



ユウト…
すき…

俺も
だよ…

きゅん…

この人となら
いつまでも幸せに
暮らしていける



サヤ
可愛いよ

…！

サバサバした私でも
ちゃんと女性として
扱ってくれる

きゅん、

そう思って
いたのに――

オォ
ー
ン

ピ
ン

がチャ

ごめん
トイレ
入ってるから
サヤ出てー

ん？

雑なストレッチ中

はいはい

ぐっ

くっ



爽やかだ…

先日隣に
越してきました
小野と申します



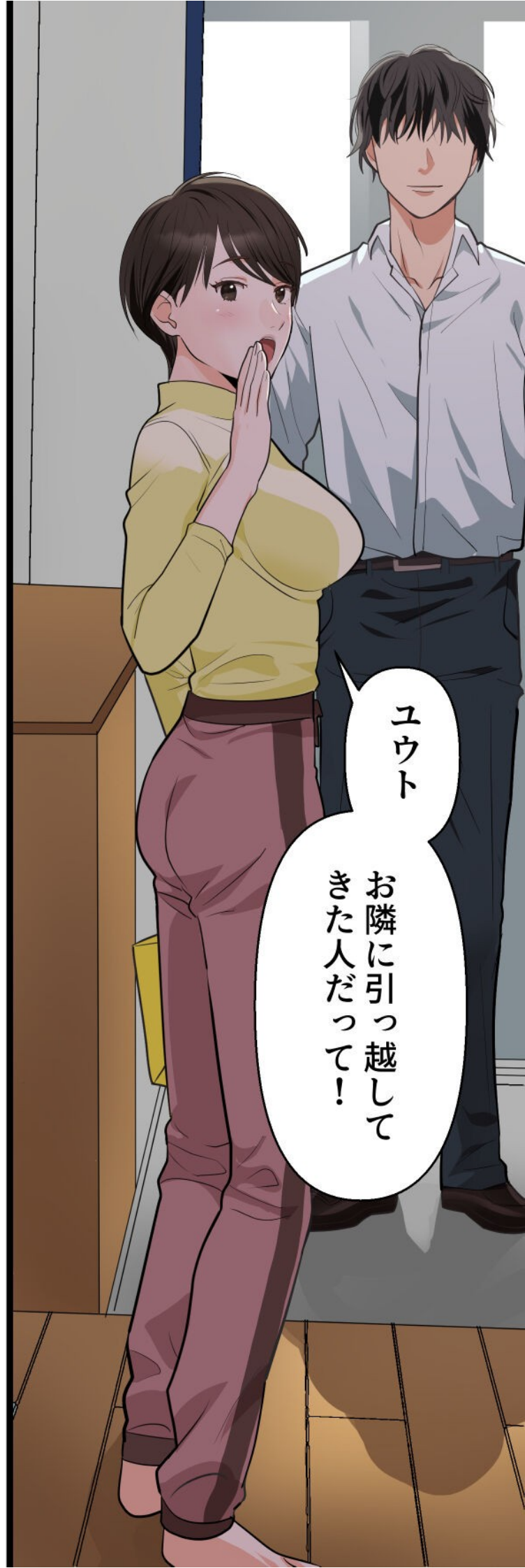
あ突然
すみません

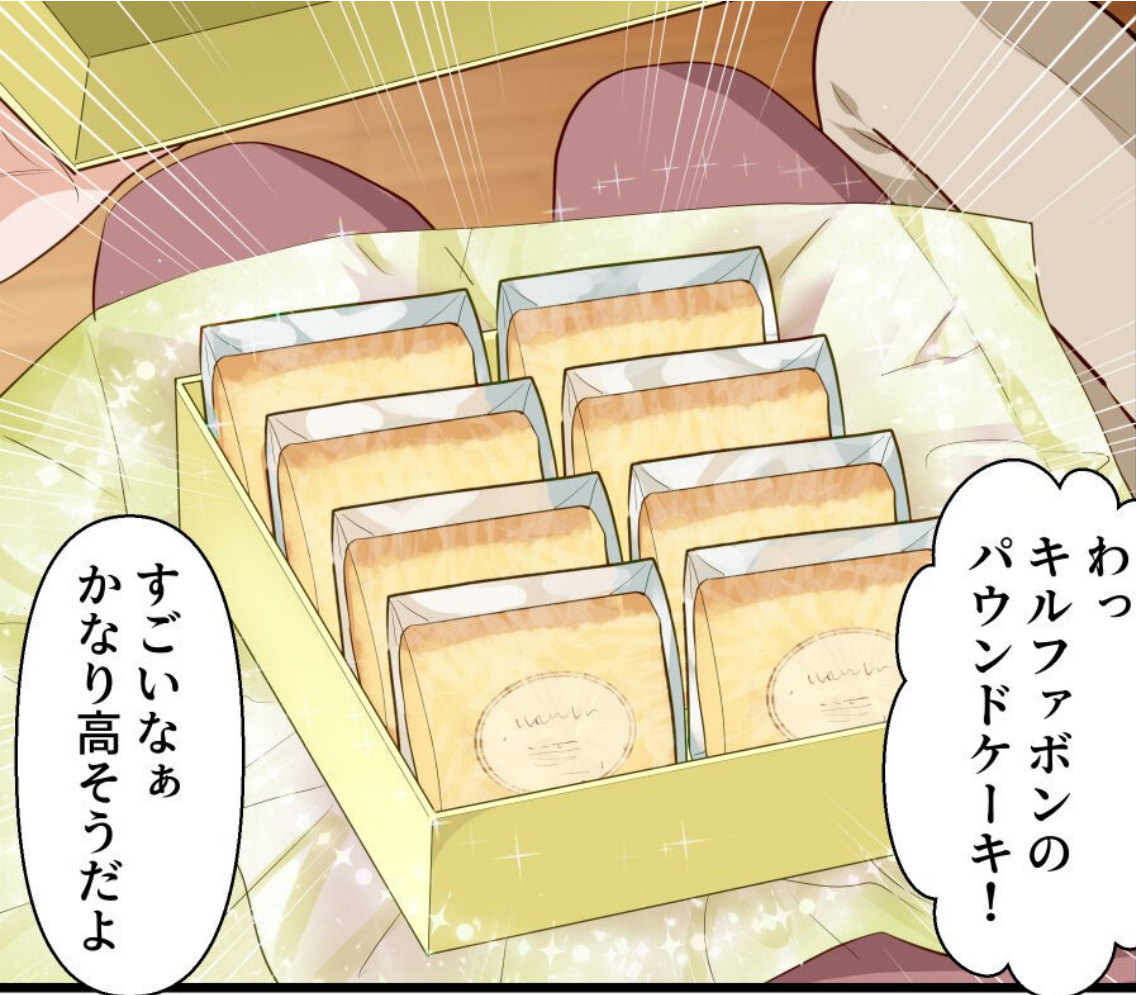
小野まさや



これ
つまらない
ものですが

あっどうも
ありがとうございます
ございます





すごいなあ
かなり高そうだよ

わっ
キルファボンの
パウンドケーキ！



グッ

カサ



ドン

グッ

今回のお隣さんは
前みたいにならなそうで
良かったよ

サヤ毎回苦情
言いに行っては
喧嘩してたもんね

あれは
酷すぎたもん！

グッ

グッ

ハハハ



若いのに
しっかり
してるなあ

すごく感じも
良かったし

ね！

数日後――





最近こういうの
簡単に作れる
料理器がありました

僕も最初は
そう思ってたん
ですけど



今日は
アクアパツアに
しようかと

えっ!? 結構
レベル高っ!



へえ〜!
そんな
方法が……

後は調味料
なんかも……

ふんふん……



最初は料理の話が
きっかけで

交流する機会が
増えていった





あさやさん
こんにちは

あ

小野さん



あ
わかります？

今日は久々に
昔の友達に会うんで
気合い入れてまして！



なんか今日いつもと
雰囲気違いますね



へええ



そんなある日——





旦那さんって

ご姉妹って
いらっしゃい
ますか？



そのこんな話
余計なことだとは
思うんですけど……

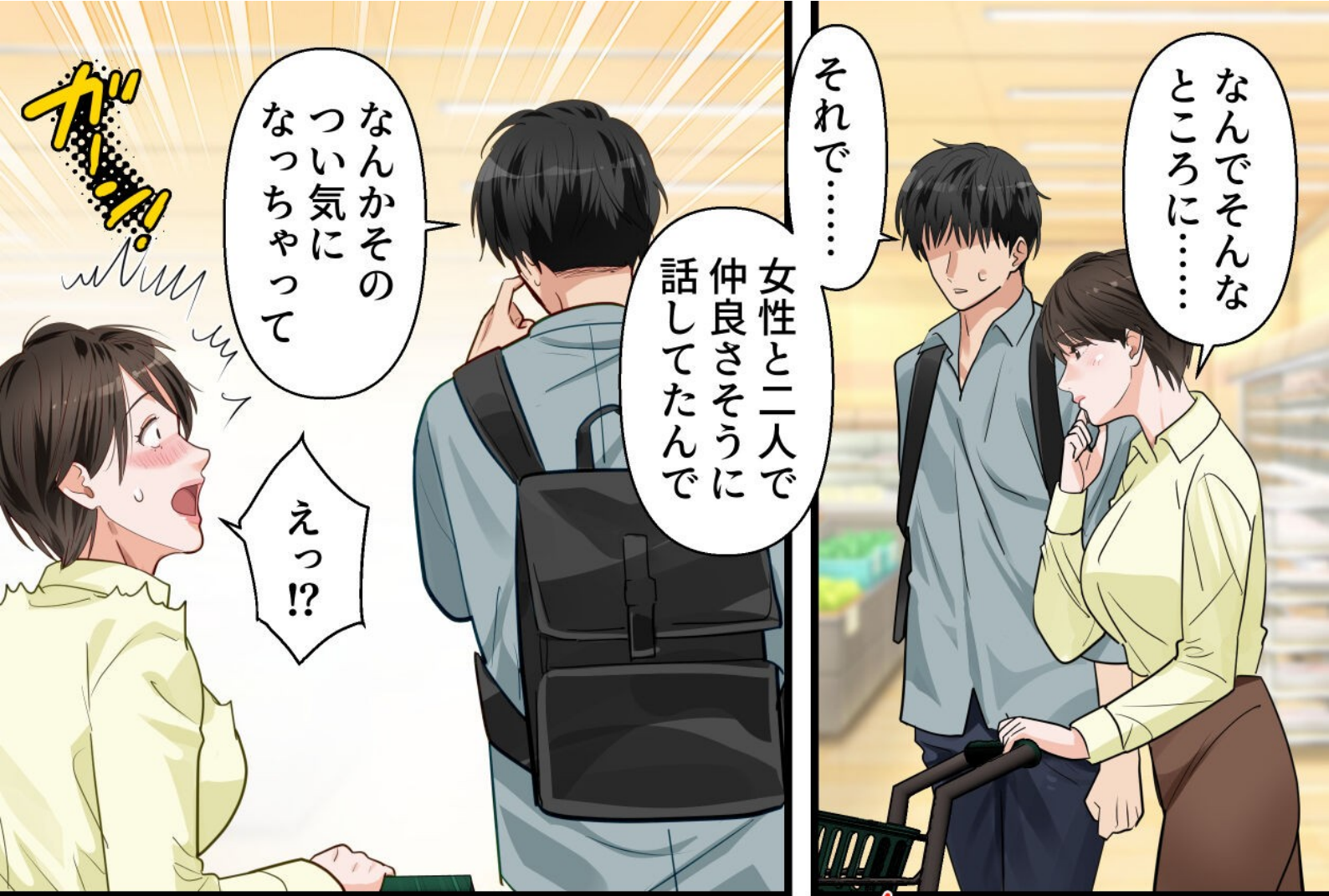
実はきのう
渋谷で旦那さんを見
かけたんですよね



いえ夫は
一人っ子ですけど



え 渋谷？



なんでそんな
ところに……

それで……

女性と二人で
仲良さそうに
話してたんで

なんかその
つい気にな
っちゃって

えっ!?

あすみません

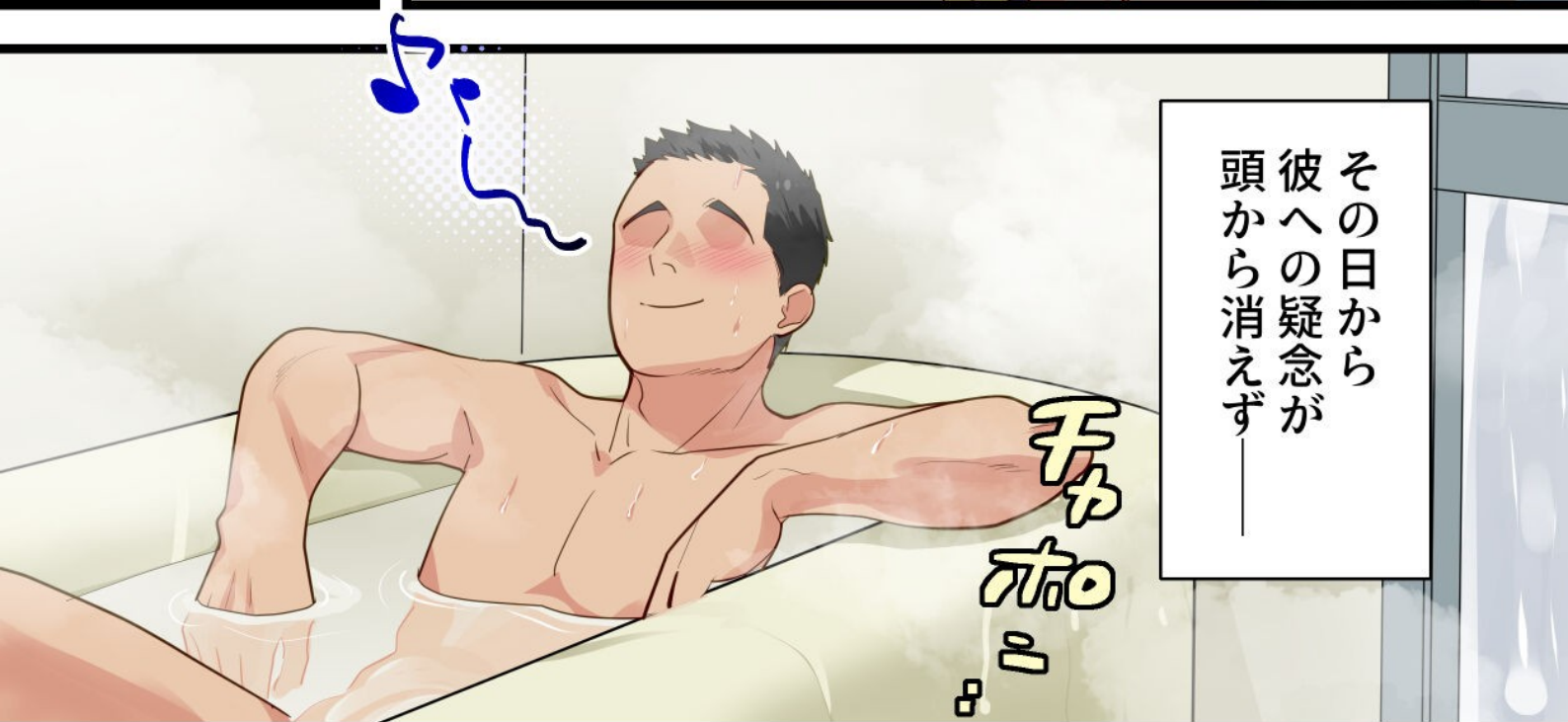
ほんと
余計な事でしたね
忘れてください

ははは…

いいえ……



しかし――



















環境を変えたら
少しは気持ちが
変わるかなって

思ってたんですけど
中々難しくて



じつは最近僕も
彼女に浮気され
ちゃったんです

えっ!?

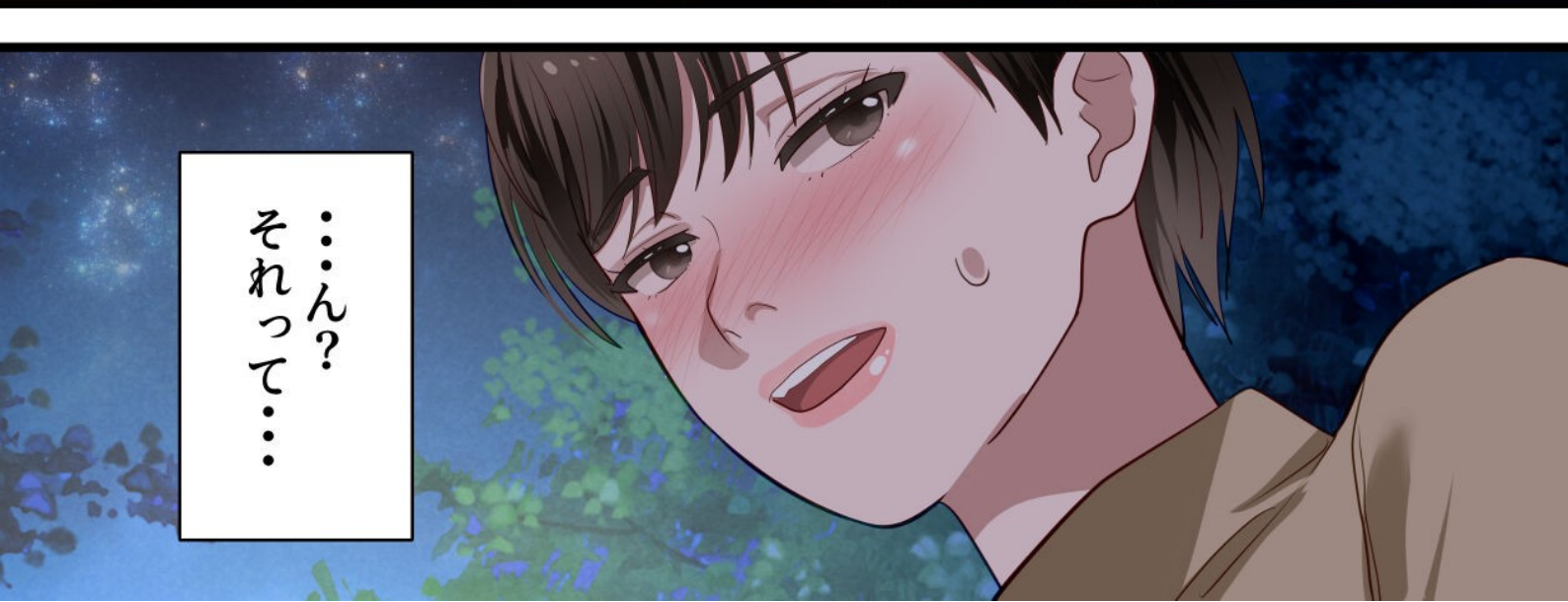


小野さん……



はあ僕もお酒
飲んじゃおうかな

あはっ
いいですね!





それじゃあ
行きましようか

それって
つまり……?

わっ

ああ

地球が
ぐらついて……



まあ、いっか!
悪い人じゃ
なさそうだし!



おっと!

危ないですよ
しっかり
掴まって
ください

はい……



…あれ？

ここはベッド？

おつまみは……？



サヤさん……

フッ

あ……
小野さん……



可愛いです

ああ
やっぱこうなるよね…

ダメダメ
それ以上来ないで…

チク



ほら…
言ったのに…

れろ
おい

れろ

私が悪いんじゃない

こんないい人が
隣に引っ越して来るから
いけないんだ

私のせいじゃない

いやそもそも
ユウトのせいだ

ユウトが
悪いんだ

これは
ただの仕返し

向こうが遊んでるん
だからこれくらい
やり返さなきゃ

・・・それにしても
柔らかい唇

傷ついたあたしを
包み込むような
甘い時間を・・・

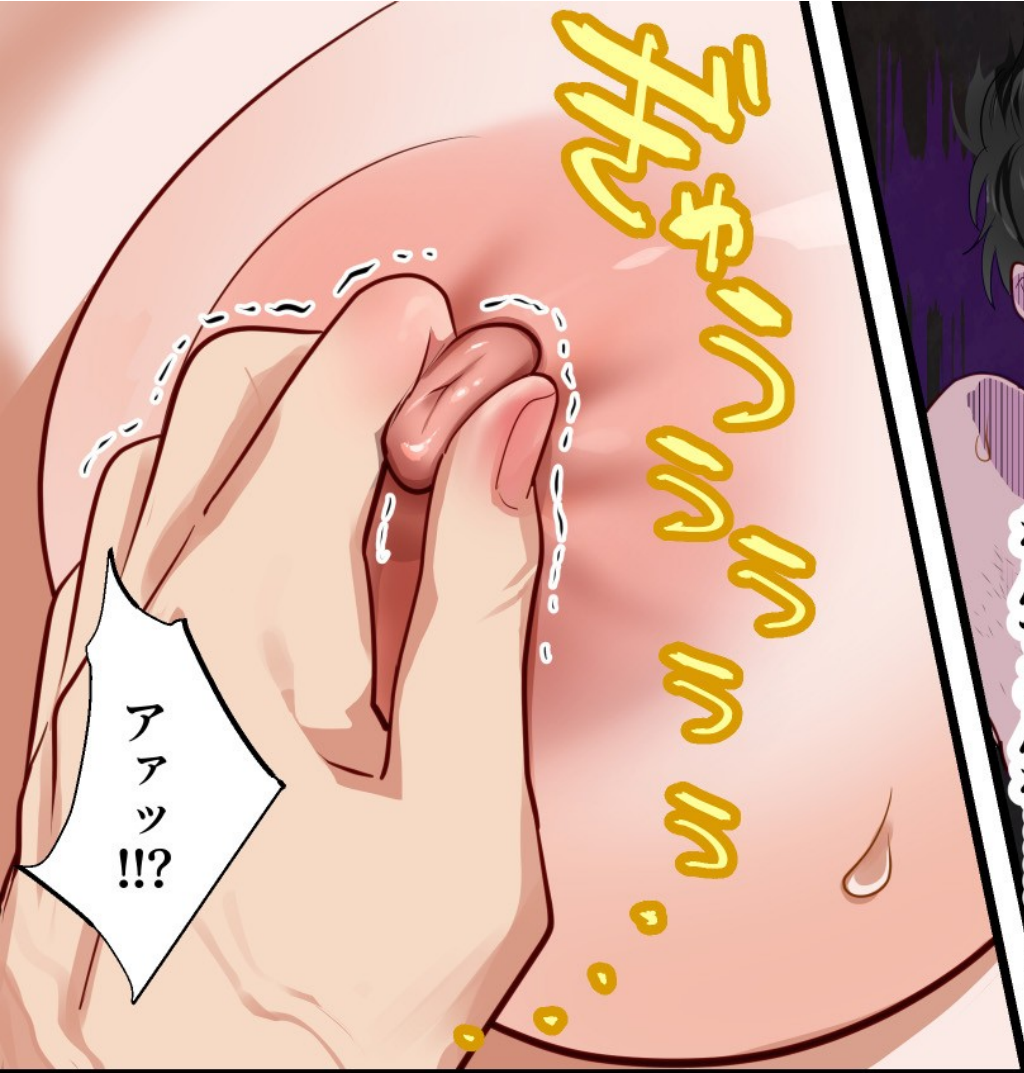
ああ
この人なら
きつと・・・

!?

お"
つ"
お"
お"
オ"
.....
!!

くるし…
い 息が…!!







でもサヤさんの
マンコから

すっごい下品な音
出てますよ？

しゃっ
ぽん

しゃっ
ぽん

しゃっ
ぽん

!?

しゃっ
ぽん



何この
水っぽい音...

しゃっ
ぽん

私から
出てるの...?

しゃっ
ぽん

やばい何か
出ちゃう...!

しゃっ
ぽん

しゃっ
ぽん

しゃっ
ぽん

だっだめ！
ストツ...!!!



あ...

あああああっ!!!

ああ...

ミッ

ア
ア
ア

アホッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ズルッ



うそ
あたし……

お漏らし
しちゃった……？



こんなこと

ユウトとの
セックスじゃ
1度も……

ヤッ……





ズン

ズン!!

お♡

なに
こんな
体勢……!!

こんなの
されたこと
ない……!!

ズン!!

ズン!!

ズン!!

ズン!!



見てください

グイ



奥の奥まで
当たって……!!

引っ張られ
てるせいか……

もっ
やめっ……!!

子宮が
壊れちゃう……!!

はは
何言ってる
んですか



旦那さんと
いる時よりも
ずっと

!?

グググ

サヤさんすごく
良い顔してますよ

ほら声
我慢しないと

隣の
旦那さんに
聞こえちゃい
ますよ

……っ!!

ほらっ
ほらあっ!!

むむりい……

ひっ

ぎっ

こんな
強い刺激……

ドモッ

ドモッ

いっ……っ!!

ッ

ッ

やっもうっ
もうだめ!!

我慢できる
わけないっ……!!

イグ!イグ!
イググウ~~~~!!



はぁ

はぁ

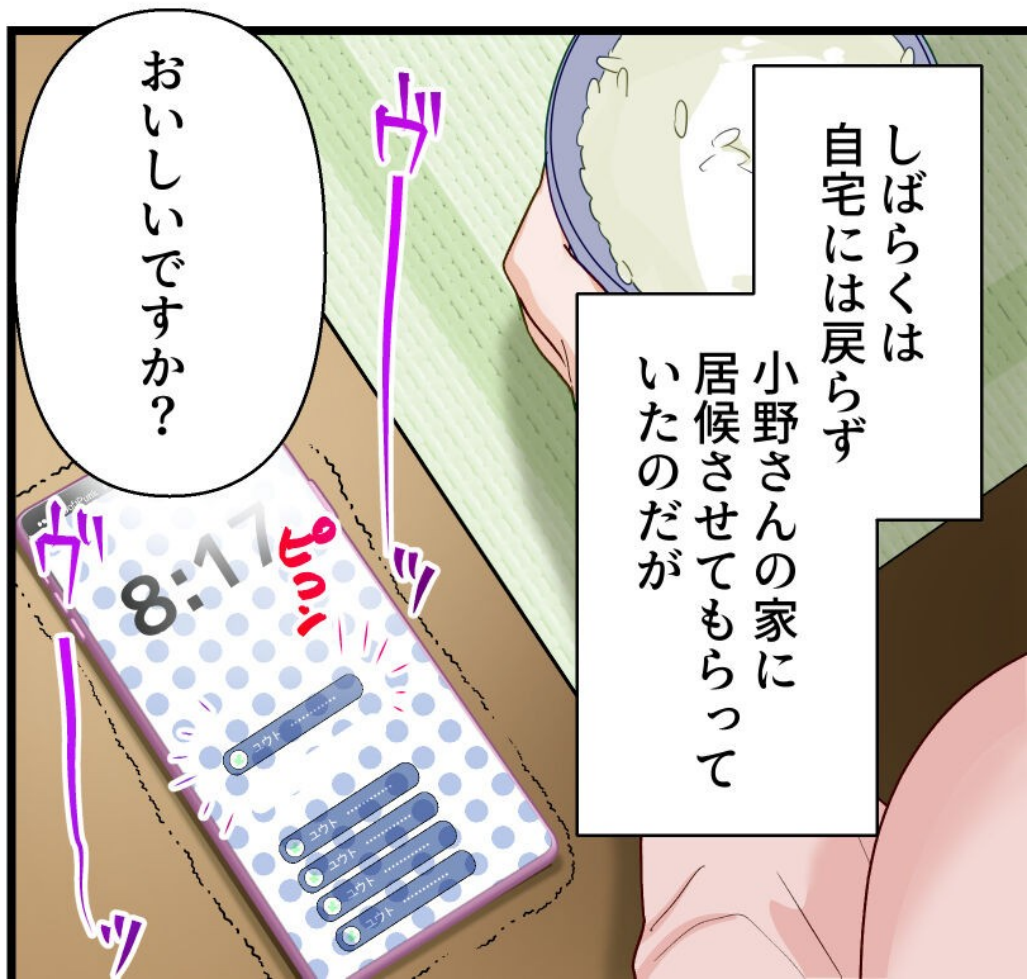
はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ



あー!!

小野さんとの関係は
あの日だけに留まらず

だめっ
だめえっ!!

いったばかり
だからあ!!

日々に渡る
ものとなった――

最初こそ若干の
罪悪感があったが

暴れないで
くださいねー

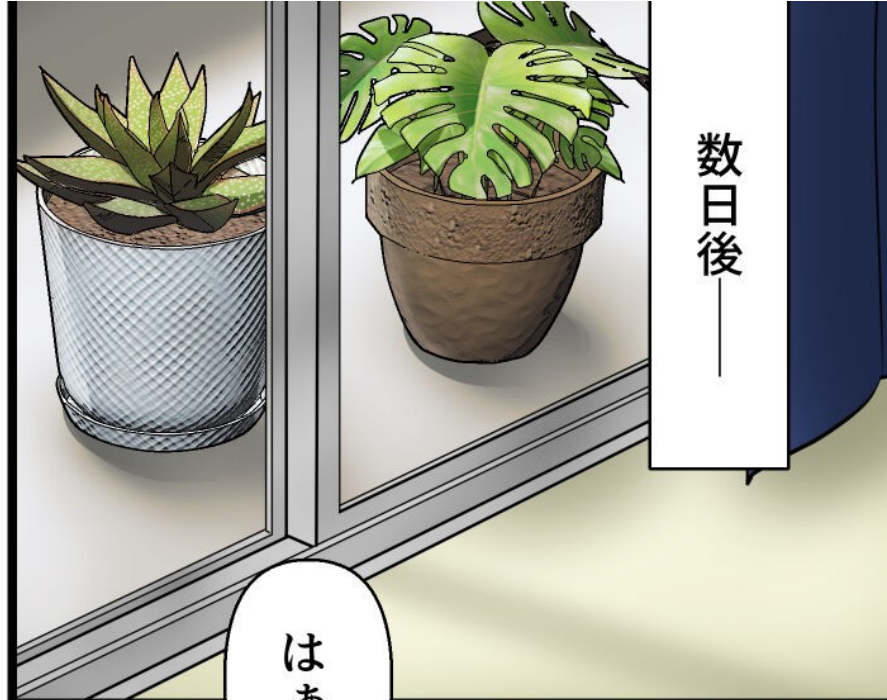
ヤケクソになっていた私には
小野さんの乱暴な責めが
逆に心地よく感じられ

次第に毎晩を
楽しみにするようになっ
ていった



ガチャ……

この時間なら
ユウトに会わずに
荷物を取れるはず……



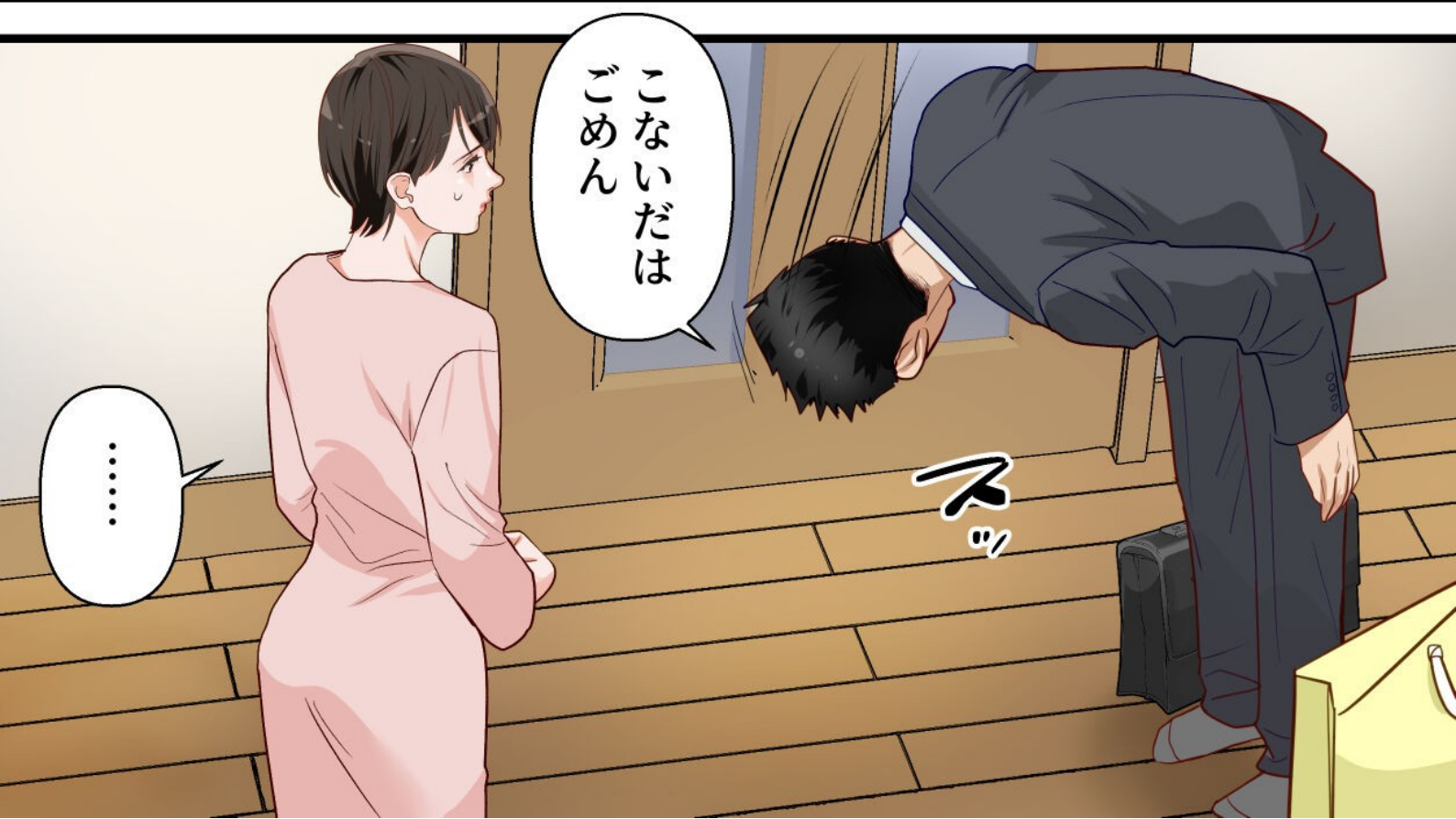
数日後――

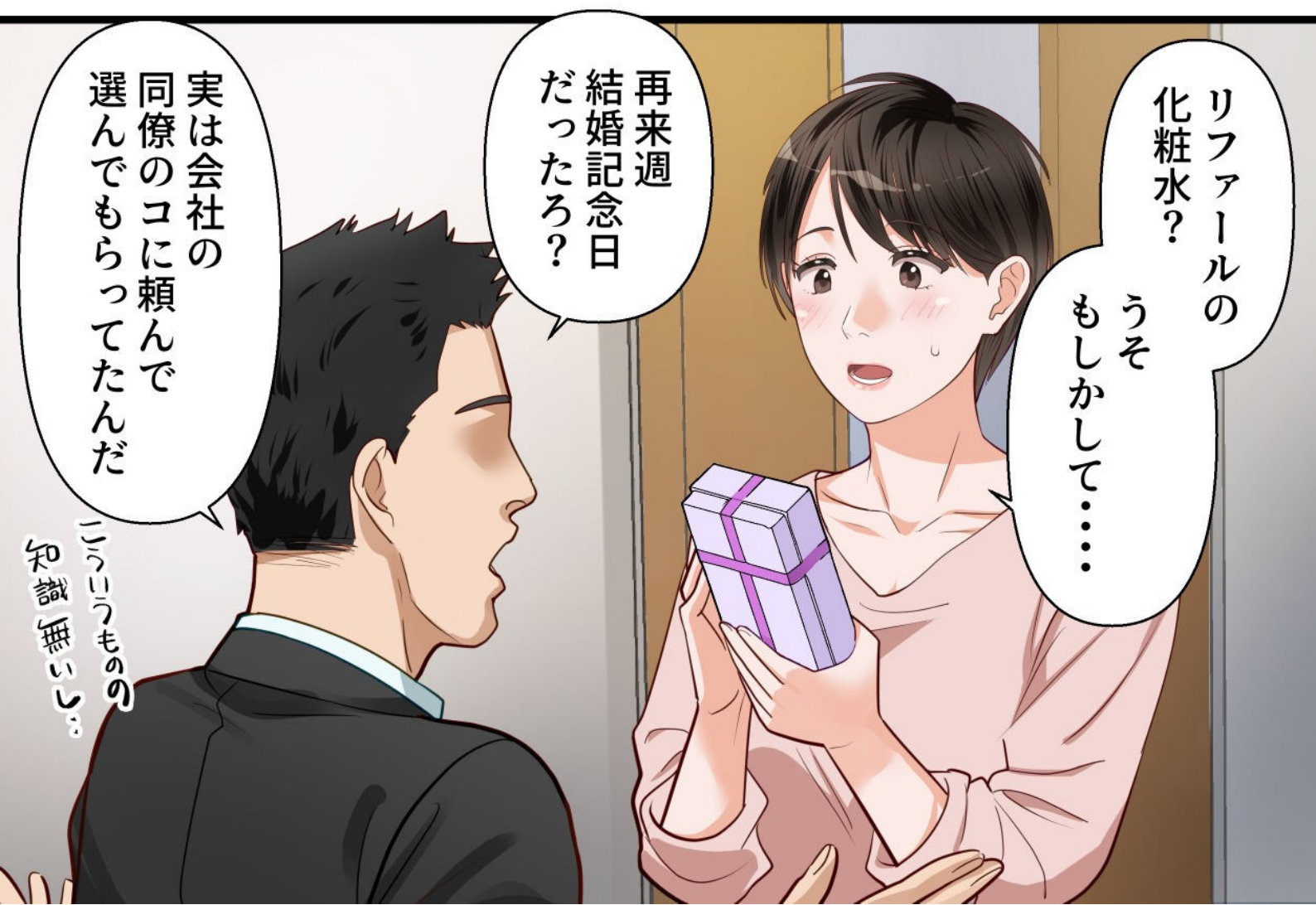
はあ



有給使いすぎ
ちゃった……

流石にそろそろ
仕事行かなきゃ……







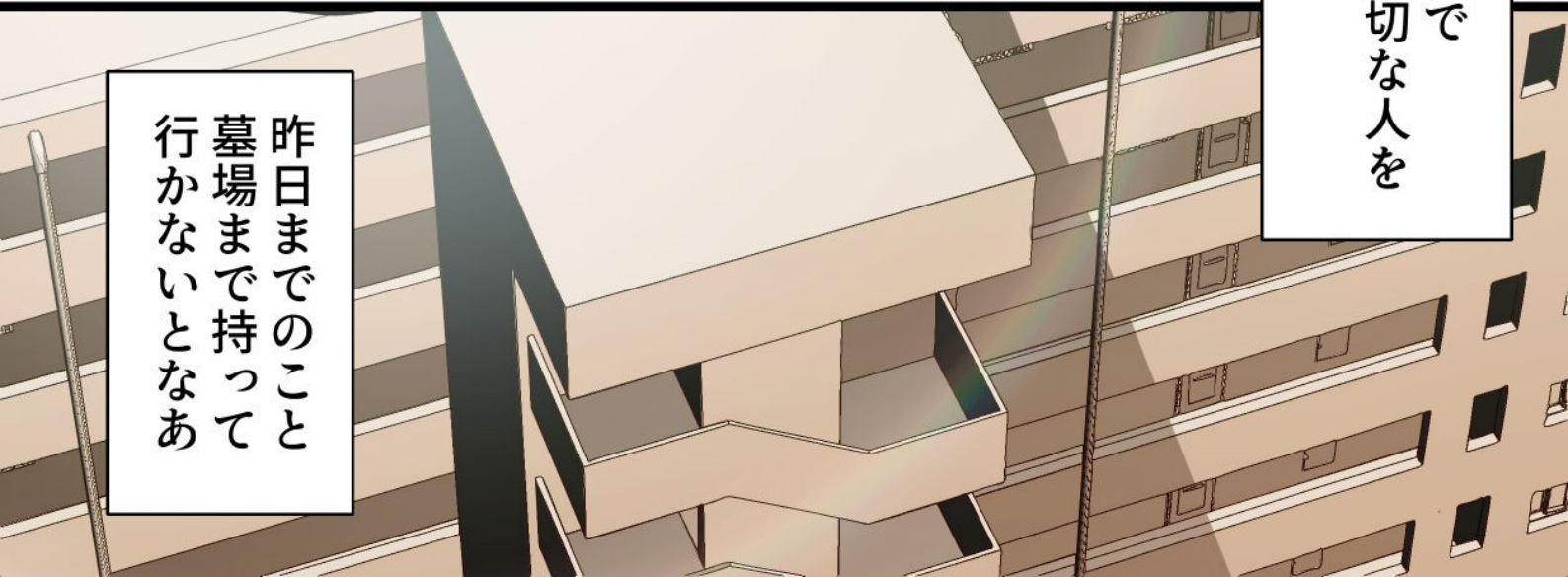


サヤは僕にとって
世界で1番大切な
存在だったこと

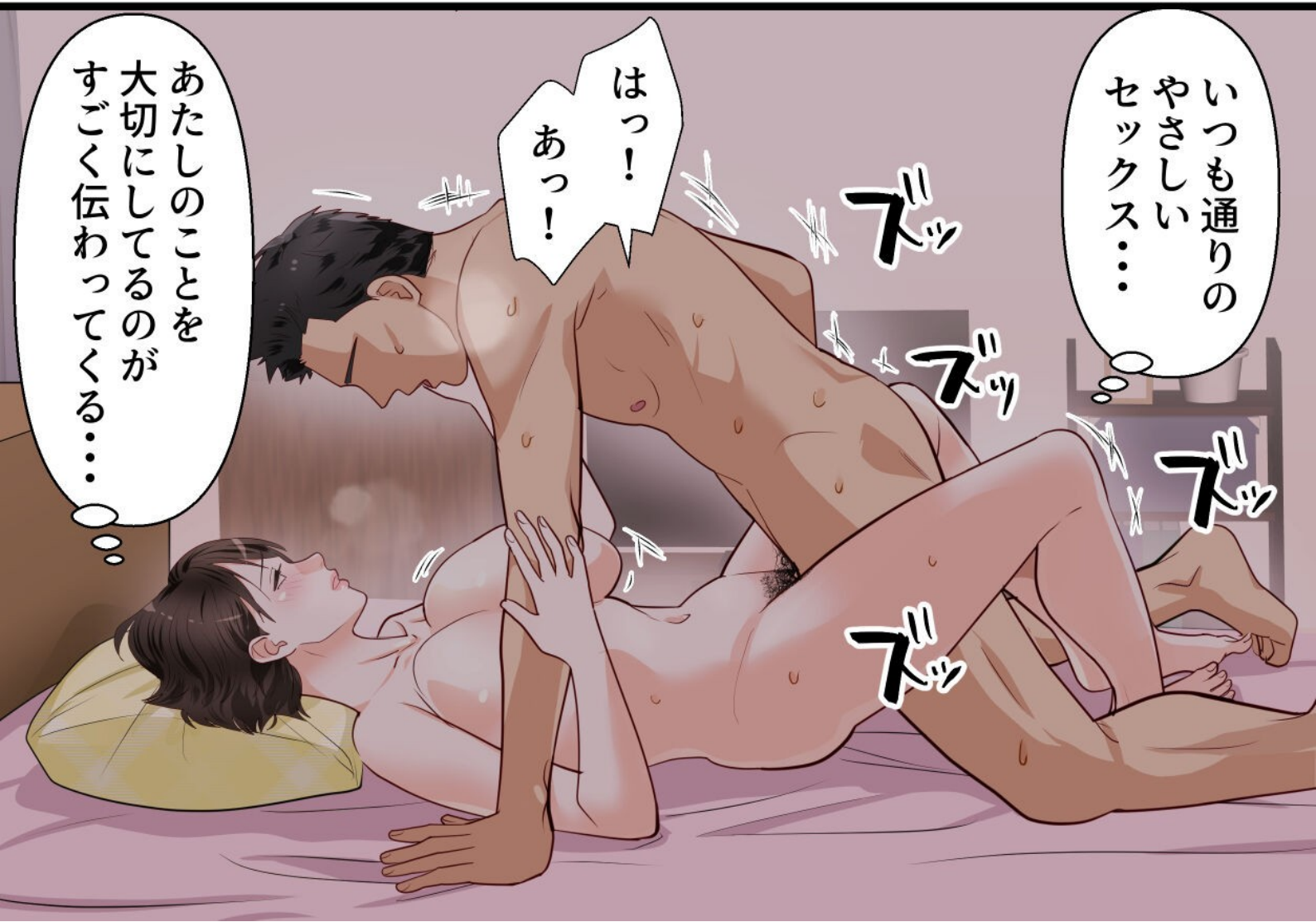
ユウト……

あああたし
なんて馬鹿なこと
したんだろ

はやとちりで
こんなに大切な人を
裏切って



昨日までのこと
墓場まで持って
行かないとなあ





でも……

ユウト……

ん？



首……絞めて……

えっ!?



急にどうして
そんな……

……ごめん

ちょっと
試してみたくって……

さっきも
言っただろ？

俺にとってサヤは
世界一大切なんだ

そんなひどいこと
できるわけない……！



イクよ
サヤ……!!

えっ
もう……

私はもう……
そうして
くないと……



そんな自分を
傷つけるようなこと
しちゃダメだ

ユウト……
違うの……

気持ちよく
なれないの…

ド
ル
ル

う
あ
あ

ル
ル
ッ!!

ああ……

は
あ

ぜんぜん
足りない……

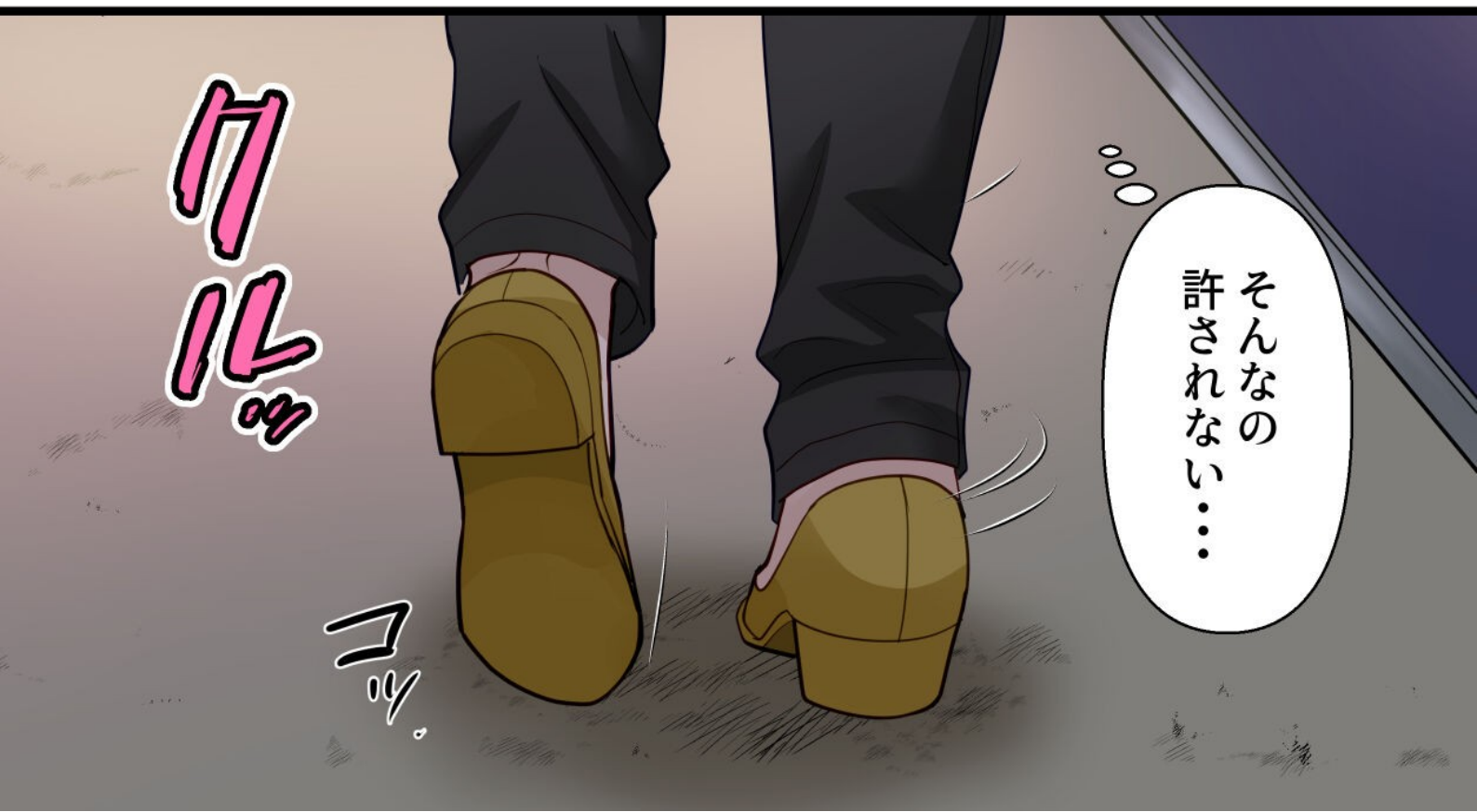
は
っ

は
っ

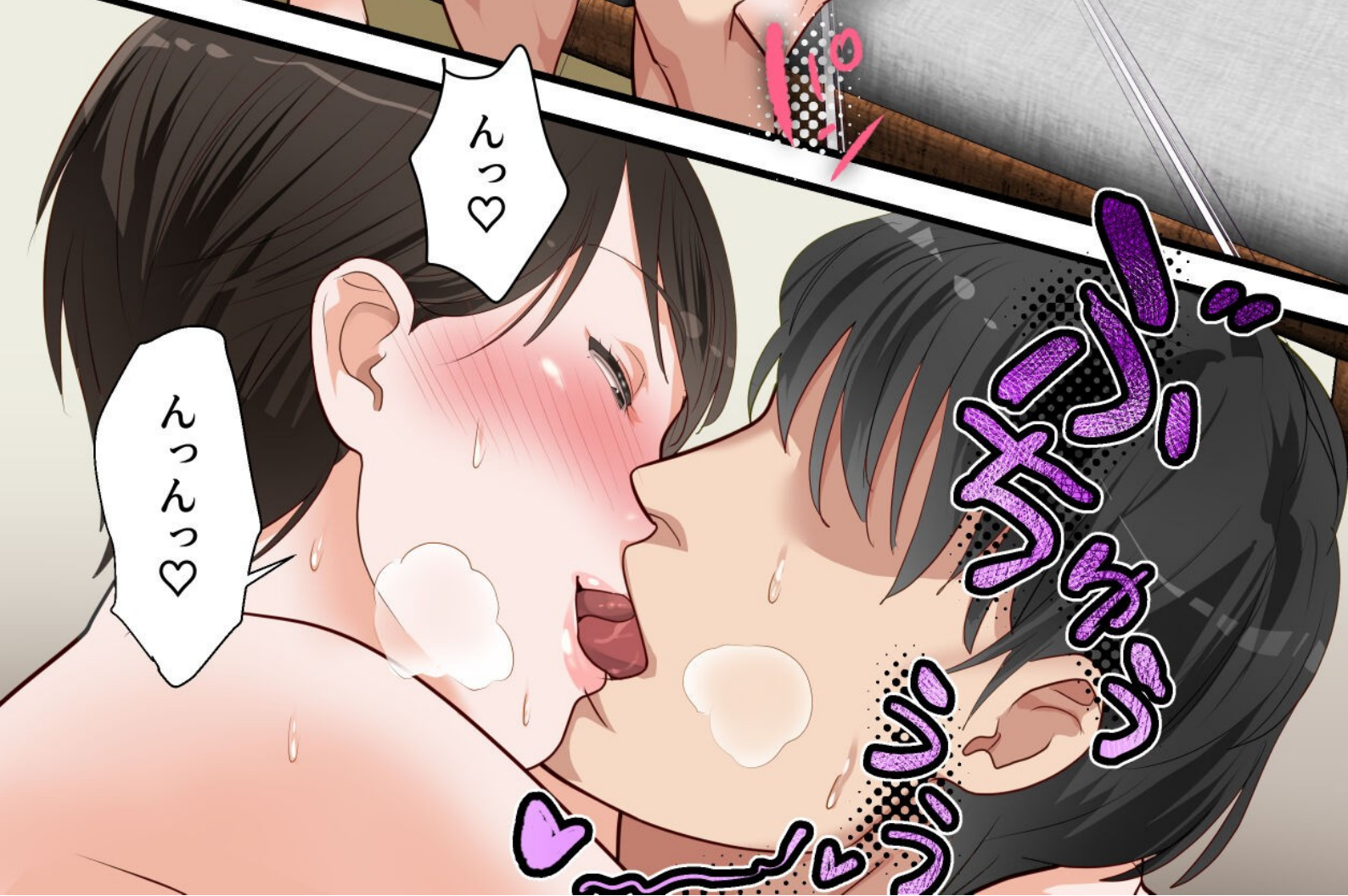
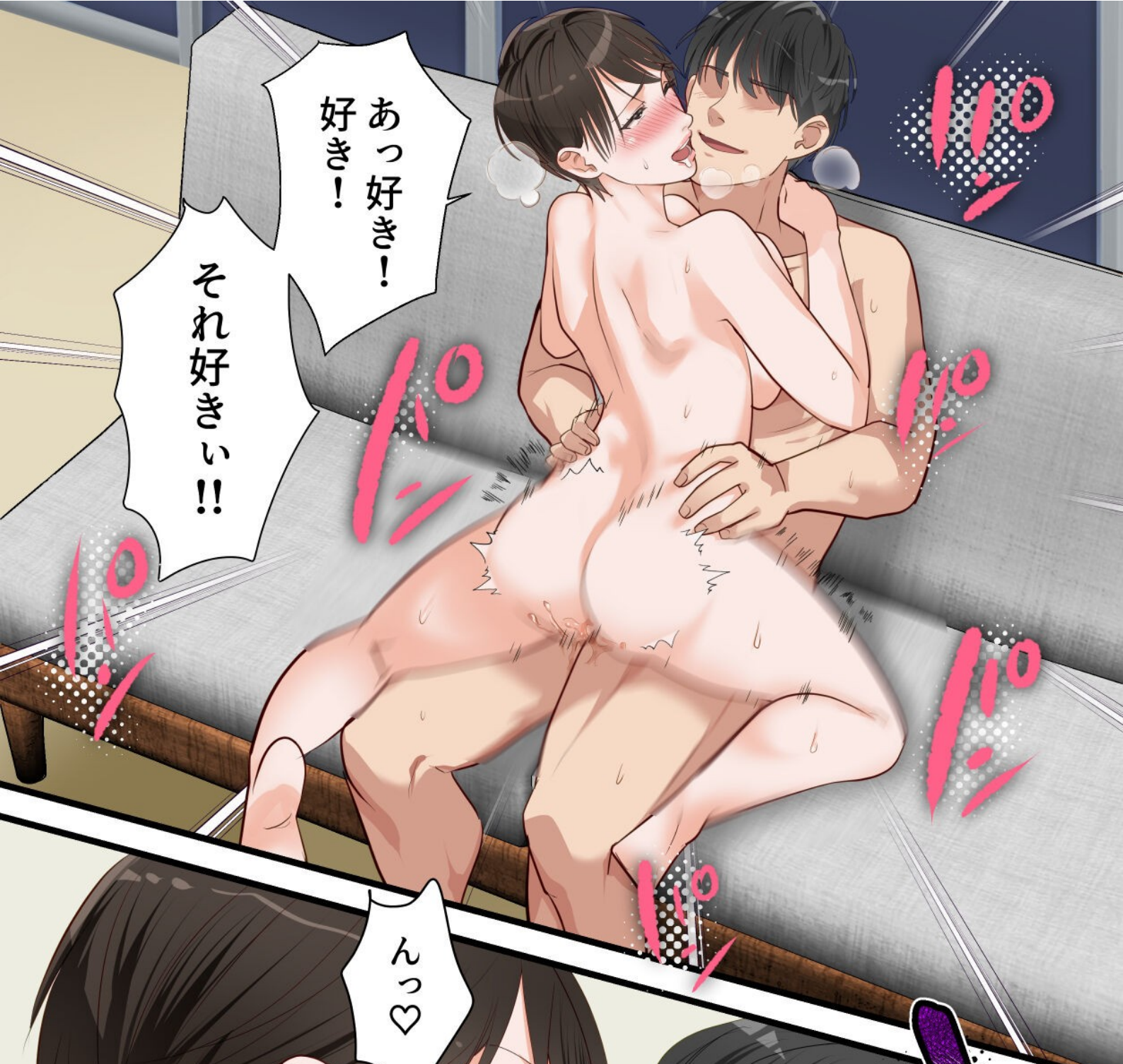
は
あ







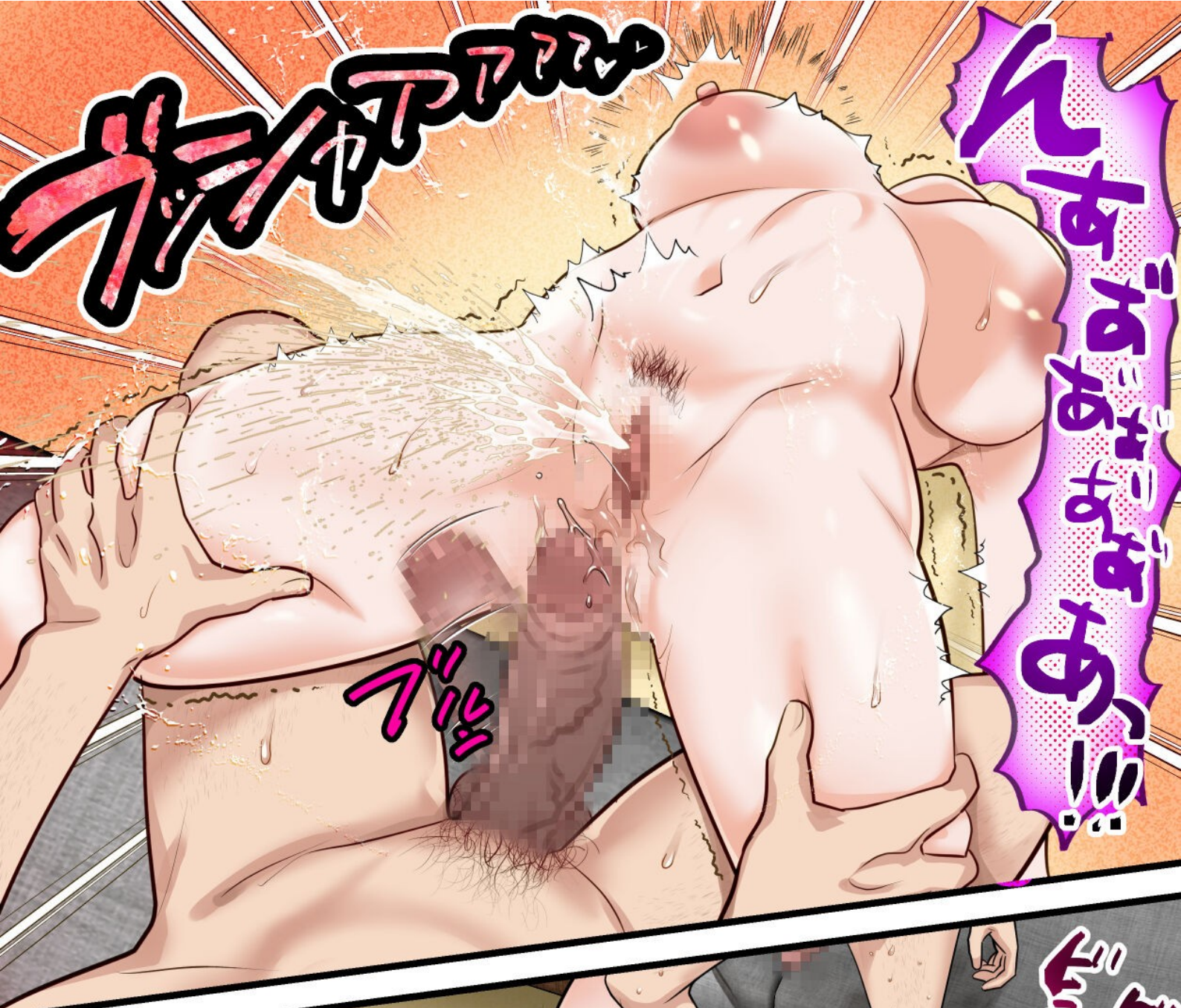












アアアア

んずるずるずるずる!!

ブル

ドニャドニャ



うわー
きったな...

ソファー弁償して
もらおっかなー

いめん...

なさい...

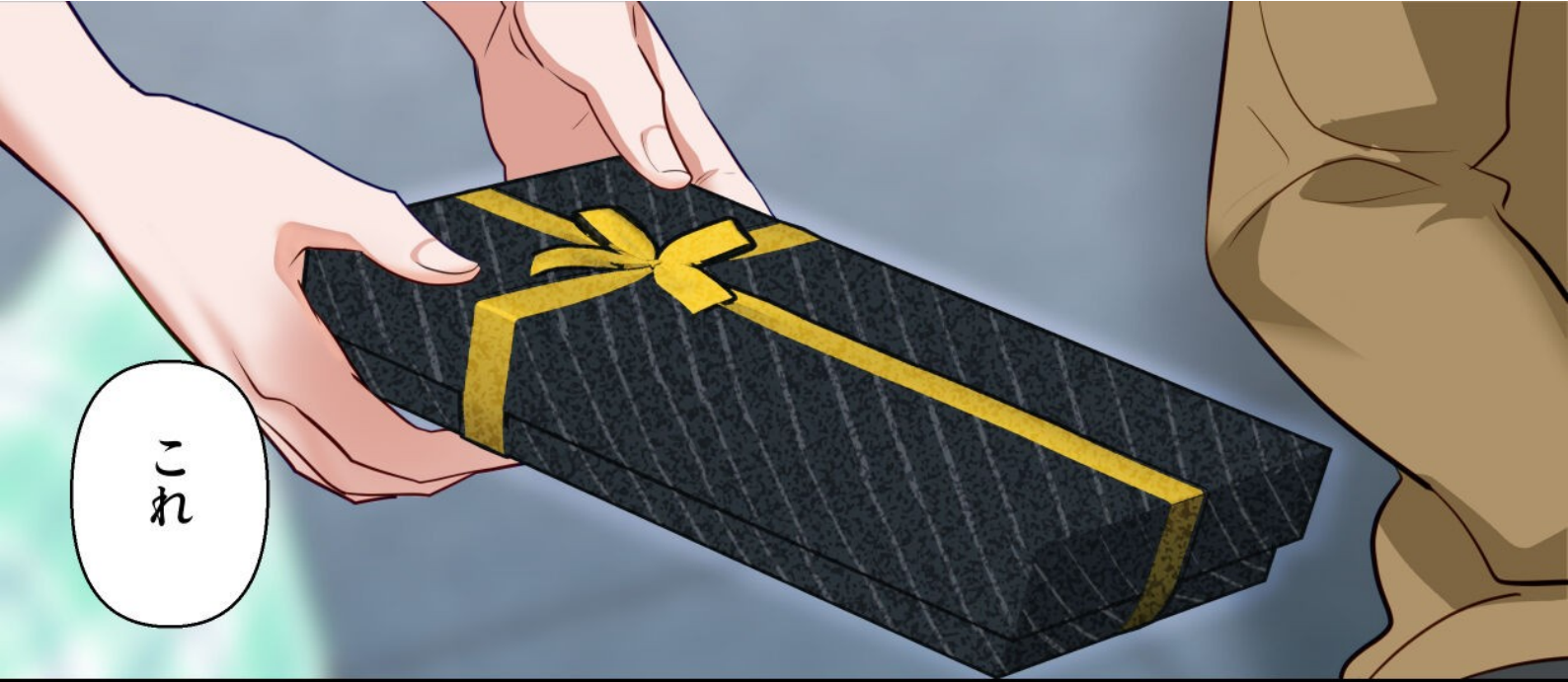
ヒョ...

ヒョ...

ヒョ...

ヒョ...

この日あたしは
単なる「浮気者」に
堕ちた――



これ



うわあ……
めっちゃ嬉しい
ありがとうサヤ

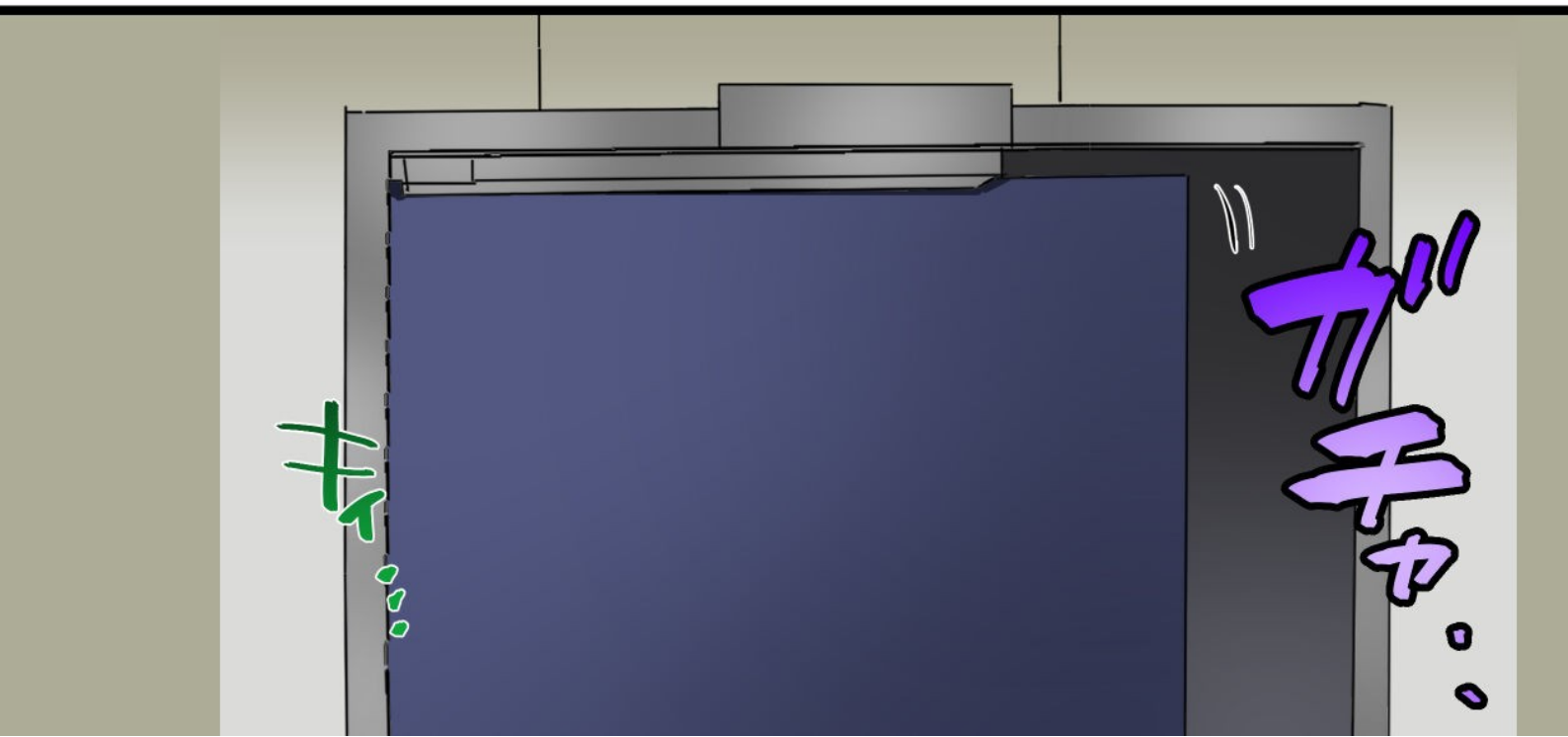
ううん
全然……!

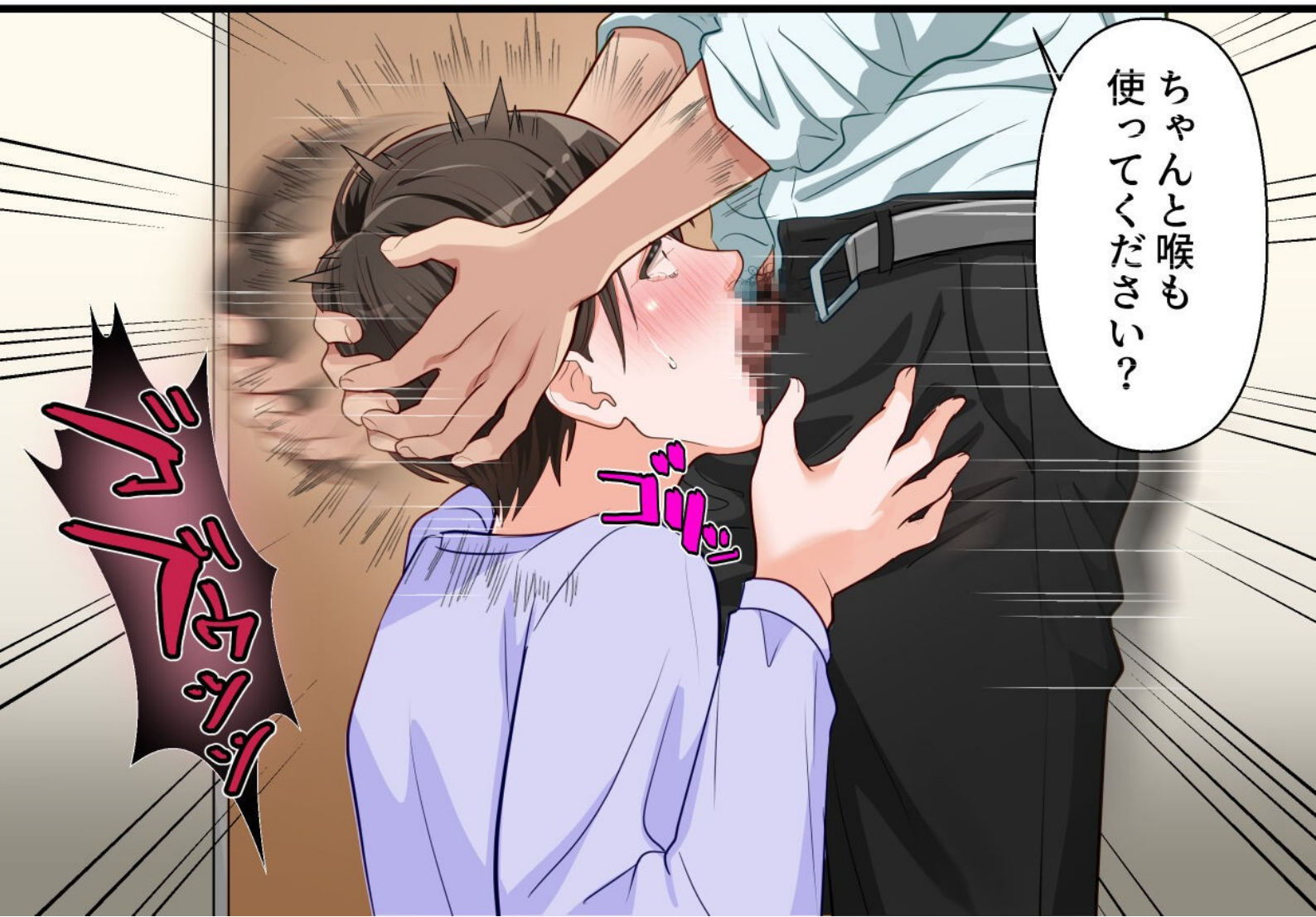


えっ!

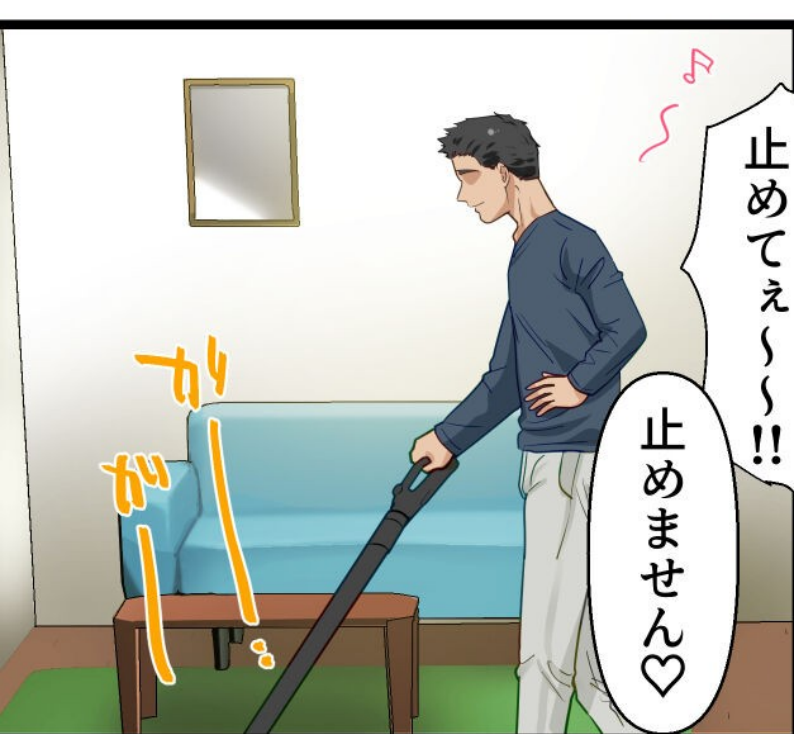
この前の
お返し……!

ユウトに
似合うと
思っ……















そんなこと
しなくていい!



キャーッ!
って!

へへえ〜……
そうなんだ……

それが女の人の
悲鳴みたいなの……?
とにかく
ただ事じゃない
感じで



誰か乱暴されてるん
じやないかと思って

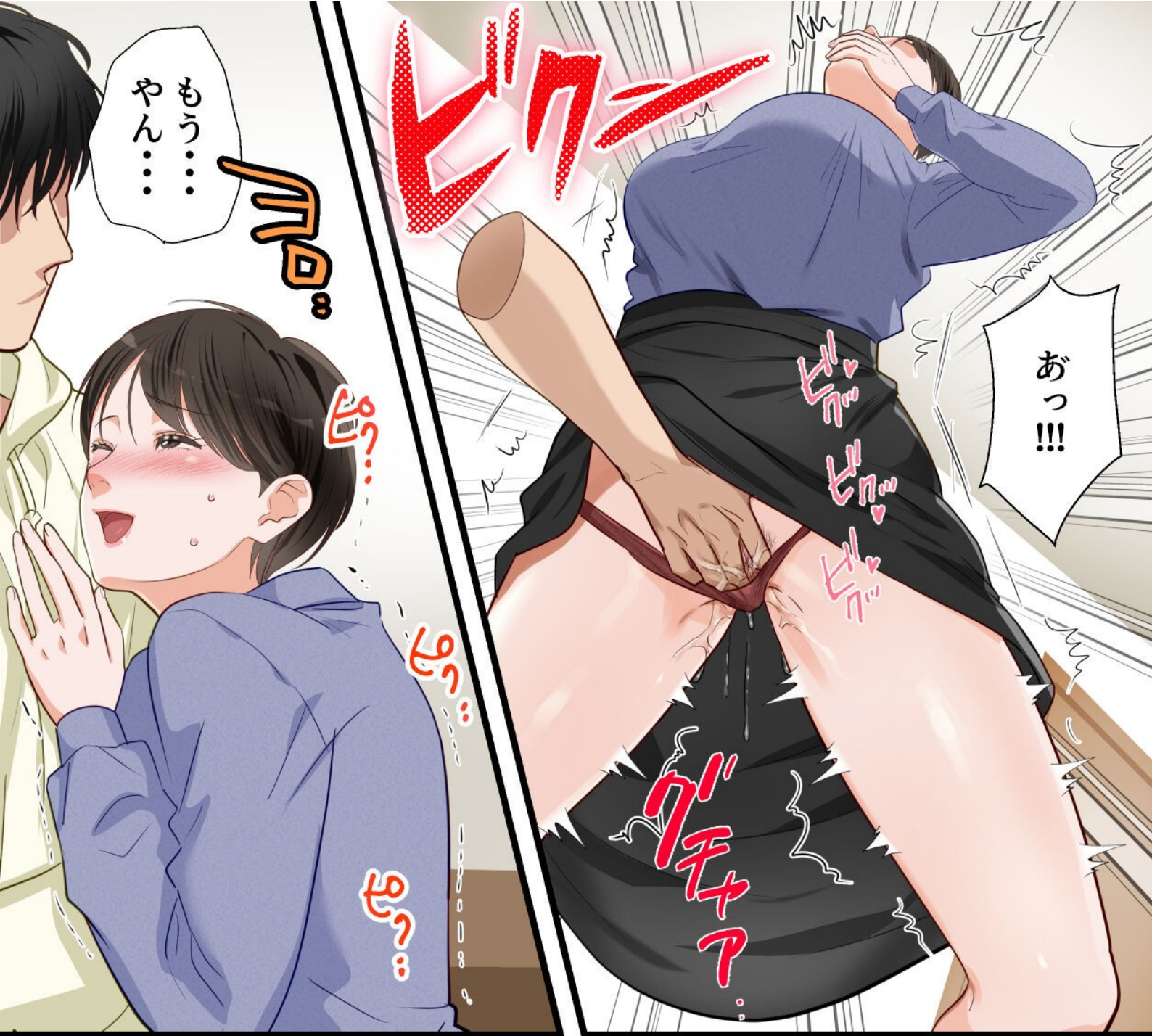
あんまり
続くようだったら
通報するべきか……

カァッ!

……っ!









俺また何か
ヘンなこと
言っちゃった
のかな……

はあ……

ぽんぽん



今夜のライブまでに
仲直りできれば
いいけど……

サヤD's好きな
はずだし……

あっ好きいい!!♡
好きっ好きいい!!♡

一緒に行けたら
いいなあ……

イグイグイグウ!!♡
一緒にイゴッ!!♡